

講座計画・概略（データスキル関係講座）

各講座の概要と受講期間について

講座名	概要	受講期間・受講形式
<p>【必修】DX 経営講座①</p> <p>データ経営と DX で老舗企業の売上向上 社会の変化に対する変革とは</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB 代表取締役社長 小田島春樹</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： 本事業全体に関わる(株)EBILAB の紹介及び工夫について、実績を通してお伝えします。 並びや大食堂における看板・予測・商品分析の効果、生産性の重要性、実務のリアリティを通して DX の重要性を知っていただくための講座です。</p>	<p>8月29日(木) 18:30～20:00</p> <p>オンライン形式</p> <p>8月30日(金)～ 10月11日(金)</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>【必修】DX 経営講座②</p> <p>地域課題を解決するための DX 各事例をもとに成功する DX とは何か</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB 最高戦略責任者 / 最高技術責任者 常盤木龍治</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： 失敗している DX・成功している DX、そのマインドと経営者の意識の重要性をお伝えします。企業は DX をどう進めていくべきか多様な事例と世界的な視点から知っていただくための講座です。</p>	<p>9月17日(火) 18:30～20:00</p> <p>オンライン形式</p> <p>9月18日(水)～ 10/11(金)</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>【必修】データサイエンス基礎講座①</p> <p>データサイエンスの基本のキ 散布図から始めるグラフの作成</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： データサイエンスをより具体的に、どのようにすると「分析」ができるのかお伝えします。大学の理系学部でお伝えしている内容をベースに、数字を扱いグラフ化するための基本中の基本をお伝えし、その後どのようにするとビジネスに発展させられるのか、具体例を通して説明します。</p>	<p>8月9日(金)～ 10月11日(金)</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>【必修】データサイエンス基礎講座②</p> <p>データサイエンスのツール Power BI を触ってみよう</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： Power BI の使い方の基本を説明します。ダウンロードの方法から画面の見方、データの読み込み方法を通してグラフを一つ作成するまでを目標とします。また Power BI Service によるクラウド共有等にも触れ、Power BI でどんなことができるのか全体像を共有します。</p>	<p>8月9日(金)～ 10月11日(金)</p> <p>オンデマンド形式</p>

<p>【必修】データサイエンス基礎講座③</p> <p>Power BI を通して学ぶデータ分析のコツ</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： Power BI を通してどのような手順で 1 枚の分析画面を作っているか、デモを通して解説します。Power BI を触っていてもうまく画面を作れない・あまり使ってもらえないケースを無くすために、どんなことを意識して作成しているか、普段 Power BI を作成しているエンジニアがデモを行います。実務に使えるデータ分析を行うコツを知っていただくための講座です。</p>	<p>8月9日(金)～ 10月11日(金)</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>【必修】データエンジニアリング基礎講座①</p> <p>Power BI におけるデータの構造についてより深く理解しよう</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： 複雑なデータを取り扱うときにはデータの連携や加工が必須となります。そのような複雑なデータを取り扱うときのテクニックと Power BI の機能について紹介します。データ分析の中で膨大で多様なデータを扱い、実際に構築する人にとって、重要な講座です。</p>	<p>8月9日(金)～ 10月11日(金)</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>【必修】データエンジニアリング基礎講座②</p> <p>アンケート Forms や、他データを収集する方法を社内の運用と合わせて</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： データ分析した結果をどのように社内で運用管理していくかまとめた講座です。Power BI はどのように保存するか、データの更新を行うか、共有するかなど、毎日・毎月利用していくなかで活用できるテクニックについて紹介します。</p>	<p>8月9日(金)～ 10月11日(金)</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>※【選択】データエンジニアリング基礎講座③</p> <p>自動化ツール Power Automate とその活用例</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： データの連携やメールの転送など自動化するためのツールが Power Automate です。この Power Automate の使い方と事例を通して、社内の業務効率化・作業削減を目標にします。Power BI に接続するためのデータを用意するための方法も解説します。</p>	<p>8月9日(金)～ 10月11日(金)</p> <p>オンデマンド形式</p>

<p>【必修】 データ活用現場視察</p>	<p>講師:株式会社 EBILAB 最高情報責任者 堤庸輔 / 株式会社 EBILAB カスタマーサクセス 横峯愛奈 / 株式会社 EBILAB BI デザイナー 大西愛里</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要: データの収集やデータの活用を行っているゑびやの取り組みを見学する講座です。どのようにデータを収集・分析し、そのデータをもとにどのようなアクションを行っているか、そのデータを現場にどう落とし込み活用しているかなどを紹介します。</p> <p>場所：ゑびや大食堂 伊勢市宇治今在家町 13</p>	<p>9月13日(金) 10:30~11:00</p> <p>集合形式</p> <p>(予備日) 9月6日(金) 16:00~16:30 *欠席者は録画(オンデマンド)を視聴 オンデマンド配信: 9月16日(月)~ 10月11日(金)</p>
<p>【必修】 データ活用現場視察 (現地研修等に係る質疑応答)</p>	<p>講師:株式会社 EBILAB 代表取締役社長 小田島春樹</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要: DX 経営講座①の話と現地研修で出てきた疑問をご質問いただける講座です。聞いたこと・見たことを踏まえてご質問いただき、実際の取り組みや考え方についての理解を深めていただけるような内容です。</p> <p>場所：ゑびや大食堂 伊勢市宇治今在家町 13</p>	<p>9月13日(金) 12:30~15:00</p> <p>ハイブリッド形式 *欠席者は録画(オンデマンド)を視聴 オンデマンド配信: 9月16日(月)~ 10月11日(金)</p>

※「データエンジニアリング基礎講座③」については【選択】の講座になりますので、必要に応じて受講してください。

また、すべての講座を順番に受けていただく想定で作成しておりますが、「データエンジニアリング基礎講座③」は、いつでも順番に関係なくご理解いただける内容となっております。

各講座の概要と受講期間について

講座名	概要	受講期間・受講形式
【必修】 データ活用事例講座①	講師： 株式会社エスマット 代表取締役 林 英俊 カリキュラムにおける位置づけと講座概要 データを活用し、DX を推進していくには、それらについてのツールや取り組み事例を学ぶことが重要です。 本講座では、ビジネスへのデータの活用および DX を実践している企業において実際に取り組まれた事例等を学んでいただきます。	10月7日(月) 18:30～20:00 ハイブリッド形式
【選択】 データ活用事例講座②	講師： 日本マイクロソフト株式会社 インダストリーテクノロジストラテジスト 岡田 義史 カリキュラムにおける位置づけと講座概要： データを活用し、DX を推進していくには、それらについてのツールや取り組み事例を学ぶことが重要です。 この分野でご活躍の外部講師を招き、データ活用・DX などをキーワードとした講座になります。 関連する知識や事例を学ぶだけでなく、講師との対話を通じて理解を深めていただく講座になります。	10月15日(火) 18:30～20:00 オンライン形式
【必修】 オリエンテーション・データ分析等集合研修	講師： 株式会社 EBILAB カリキュラムにおける位置づけと講座概要： オリエンテーションでは実践講座の進め方について説明します。 集合研修前半では、各グループの団結をより高めることと DX が何かをより知ってもらうために DX ボードゲームを実施し、集合研修後半では経営におけるアクションとアイデアの創出ワーク（グループワーク）を行っていただきます。	10月11日(金) 18:30～21:00 10月12日(土) 10:00～16:00 対面形式
【必修】 BI 実践グループワーク （WEB ミーティング） Step1 糸びやの問題集のフィードバック	講師： 株式会社 EBILAB カリキュラムにおける位置づけと講座概要： この Step では問題集を提供します。右記の期間内にグループ及び個人で、問題集に取り組んでいただきます。 10月11日(金)以降に実施した問題集の完了を確認するミーティングをグループごとに行っていただきます。	10月第3週～11月第1週 （ミーティングはグループごとにスケジュール〔1時間程度〕を調整） （プロジェクトマネジメント演習①と併せて実施） オンライン形式

<p>【必修】BI 実践グループワーク (WEB ミーティング)</p> <p>Step2 糸びやのデータをもとにアクションを考える</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： この Step では各グループが設定する課題・アクションを考えて、独自の BI 作成を進めていただきます。 各グループが異なる課題を持ち、それぞれの考えと目的をもって BI を作成していただきます。</p>	<p>11 月第 2 週～12 月第 1 週</p> <p>(ミーティングはグループごとにスケジュール〔1 時間程度〕を調整)</p> <p>(プロジェクトマネジメント演習②と併せて実施)</p> <p>オンライン形式</p>
<p>【必修】BI 実践グループワーク (WEB ミーティング)</p> <p>Step3 オリジナル BI の作成</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： Step2 で決めた目的を達成するための BI 分析画面を独自に作成していただきます。</p>	<p>12 月第 2 週～1 月第 2 週</p> <p>(ミーティングはグループごとにスケジュール〔1 時間程度〕を調整)</p> <p>(プロジェクトマネジメント演習③と併せて実施)</p> <p>オンライン形式</p>
<p>【必修】BI 実践成果発表</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB</p> <p>カリキュラムにおける位置づけと講座概要： 各グループに分かれて最終成果発表を行っていただきます。 同じデータから各グループが異なる視点で取り組んだ内容を相互に共有することで、データに対する視野の広さと工夫の深さを学んでいただきます。 プロジェクトマネジメント成果発表討論として、プロジェクトマネジメントの観点からの質疑応答の時間も設けています。</p>	<p>1 月 20 日(月) 18:30～20:00</p> <p>(プロジェクトマネジメント成果発表討論と併せて実施)</p> <p>ハイブリッド形式</p>